

世界最高峰のオペラで
活躍するアーティストたちが、
再び秋田へ。

千田 桂大
ピアノ

グンテル・サニン
ヴァイオリン

スカラ座・METなどで活躍する
世界的テノール

ファビオ・
アルミリアート
テノール

第2回

オペラ名曲 ガラ・コンサート

—世界的オペラの都《ヴェローナ》から、
第一線の名手たちが集結—

稀代のテノールを迎え、
珠玉のイタリア・オペラを届ける

サラ・アイロルディ
チェロ

7/4

2026
土

14:00開演
(13:30開場)

アトリオン音楽ホール

全席 指定	S席 5,500円	A席 4,500円	学生席 1,000円	税込 価格
----------	--------------	--------------	---------------	----------

ペアチケット S席2席

11,000円 → 10,000円

※ペアチケットの販売は
アートオフィスサイチ(千田佐市
商店)のみの対応となります。

主催 秋田・潟上国際音楽祭実行委員会

チケ
ット
の
お
取
り
扱
い

さがけNewsCafe --- ☎ 018-874-8171

チケットぴあ Pコード 321880

アートオフィスサイチ(千田佐市商店)

・店頭・電話 ----- ☎ 018-874-9215

(水日祝日を除く8:30-17:00)

・公式LINE (24時間対応)

アートオフィスサイチLINEにて先行販売中



3月9日(月)
販売開始

※未就学児の入場はご遠慮ください。
※やむを得ない事情により、プログラムに変更が生じる場合がございます。
※公演中止を除き、お買い求めいただきましたチケットのキャンセル・
変更等はいたしません。

事務局 アートオフィスサイチ

☎018-874-9215

アレーナ・ディ・ヴェローナを30年以上支えた伝説のコンサートマスター、グンテル・サニン。
世界の歌劇場を舞台に活躍してきた名テノール、ファビオ・アルミリアート。
ふたりの友情が生んだ、珠玉のオペラ名曲プログラム。
ヨーロッパ最高峰の歌劇場の熱気を、秋田へ。



ファビオ・アルミリアート

テノール Fabio Armiliato

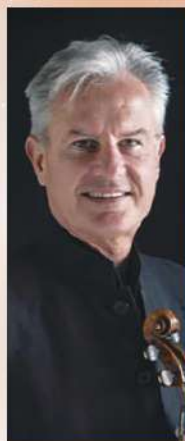
ファビオ・アルミリアートは、40年以上にわたり国際オペラ界で活躍するイタリアの名テノール。ジェノヴァ生まれ、ニコロ・パガニーニ音楽院卒業。1990年にヴェルディ《ファルスタッフ》で初舞台、1994年にカルロ・フェリッチェ劇場で主役デビュー。メトロポリタン歌劇場、ミラノ・スカラ座、パリ国立オペラ、ヴェローナ野外音楽劇場、ロイヤル・オペラ、ウィーン国立歌劇場など世界主要劇場で成功を重ね、ブッチェリ《トスカ》のカヴァラドッシ、ジョルダノ《アンドレア・シェニエ》は代表作。日本でも1999年以降来日を重ね、話題の喝采を獲得した。近年は《オテロ》《カルメン》などで高評価を続け、2025年にはサンティアゴとリマで《カルメン》に出演。2012年に映画《ローマでアモレ》へ出演し、タンゴ企画や声楽指導にも携わる。2021年にはドキュメンタリー映画《テンポ・ルバートの謎》にも参加。パチカンのクリスマス・コンサート出演や慈善活動でも知られ、2018年にはマルタ外交特派員、世界におけるジェノヴァ大使の荣誉を受けた。2024年、自伝『歌に生きて（声の錬金術）』を刊行。今なお舞台上で喝采を集める。今も活動を続ける。



サラ・アイロルディ

チェロ Sara Airolidi

アレーナ・ディ・ヴェローナ管弦楽団の首席チェロ奏者。ミラノのヴェルディ音楽院で学び、サルヴァトーレ・アッカルド、ピエロ・ファルツィなどとの出会いを通じて、イタリア弦楽派に根ざした芸術的アイデンティティを確立した。クレモナのシュタウファー音楽院やフィエソレ音楽院で研鑽を積み、スーザン・モーゼス、ロココ・フィリッピンニといった名チェリストたちの指導に影響を受ける。ジュリーニ、ムーティ、マゼッロなど世界的指揮者と共演し、アレーナ・ディ・ヴェローナやナポリ・サン・カルロ劇場、フィレンツェ五月音楽祭など一流劇場で首席チェロ奏者を務めた。ソリストとしても活躍し、カナダ、アメリカ、日本、中国、アラブ首長国連邦、ヨーロッパ各地で国際的に活動している。現在はアンサンブル「イ・ソリスティ・ディ・ヴェローナ」の芸術監督兼チェリストを務め、演奏活動と並行して室内楽やオペラのレパートリー研究、教育活動にも積極的に取り組む。



グンテル・サニン

ヴァイオリン Günther Sanin

1993年よりアレーナ・ディ・ヴェローナ管弦楽団のコンサートマスターを務める。ヴェローナのE.F.ダル・アバコ音楽院で学位を取得後、スカラ座管弦楽団、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団など国内外の著名オーケストラと共演を重ねた。ヨーロッパ、ロシア、アメリカ、日本、中国など世界各地での演奏経験を持ち、20世紀を代表する指揮者たちのもとで研鑽を積み、クラシック音楽にとどまらず、ウィーン音楽、アルゼンチン・タンゴ、ジプシー・ジャズといった多彩なジャンルにも精通し、アストル・ピアソラやフランコ・パティエートとの共演歴も持つ。イ・ソリスティ・ディ・ヴェローナなどの室内アンサンブルの創設メンバーとしても活躍し、ヨーロッパ各地の音楽祭に定期的に出演。1712年製マッテオ・ゴフリラー作のヴァイオリンを使用し、洗練された音色とカリスマ性あふれるステージで聴衆を魅了し続ける、イタリアを代表するヴァイオリニストの一人である。



千田桂大

ピアノ Keita Chida

潟上市出身。秋田県立秋田高等学校卒業、桐朋学園大学音楽学部ピアノ専攻入学。2008年、世界的ピアニスト、エリック・ハイドシェックに認められ渡仏、内弟子として薫陶を受ける。ルーマニア国立管弦楽団との共演で注目され、師との共演では「コルトーの再来」と評される。同楽団創立60周年記念及びショパン生誕200年記念コンサートでソリストを務める。第3回アラン・マリナロ国際ピアノコンクールで第3位、聴衆賞、現代音楽賞を受賞。2009年よりベルビニアン音楽祭に出演し、「色彩の魔術師」と称賛される。2021年、ベヒシュタイン本社とアーティスト契約。ピアノを平野節子、渡部知枝、大岩秀俊、ミハエル・ヴァスクレセンスキ、バスカル・ドヴァイヨン、千野宜大、木村徹、テオドル・バラシヴェスコの各氏に師事。フランス、ドイツ、イタリア、スイス、ルーマニア、日本の各都市で演奏活動を行い、現在は秋田・潟上国際音楽祭の実行委員長兼アーティストディレクターを務める。



ロメオとジュリエットの舞台にもなった、イタリアの古都ヴェローナにある「アレーナ・ディ・ヴェローナ」は、紀元30年に建設されたローマ時代の円形劇場で、世界最大級の野外オペラ会場。1913年に《アイダ》で音楽祭が始まって以来、毎夏約3万人を収容する壮大な舞台でオペラを上演している。日没とともに観客が小さなキャンドルを灯す伝統や、マリア・カラス、三大テノールなどの名歌手が立った歴史ある舞台も魅力となっている。水を流してナイル川を再現する《アイダ》の演出など、スケールの大きな舞台美術も注目を集める。年間約50公演が行われ、世界中から40万人以上が訪れる。2026年ミラノ・コルティナ冬季五輪では、開会式会場にも選ばれており、まさに“歴史と芸術が響き合う奇跡の劇場”となっている。

オペラ名曲集

スカンドラ/ヴェルディ：歌劇《トロヴァトーレ》による幻想曲
ブッチェリ：歌曲《大地と海》
パガニーニ：カンタービレとワルツ
ブッチェリ：星は光りぬ
ロッシーニ：歌劇《セビリアの理髪師》序曲
トスティ：最後の歌
ヴェルディ：歌劇《山賊 (I masnadieri)》前奏曲
レオンカヴァッロ：衣裳をつけろ
レハール：《パガニーニ》より パガニーニ・メロディ
マスカーニ：歌劇《友人フリッツ (L'amico Fritz)》間奏曲
レオンカヴァッロ：マッティナータ (朝の歌)
モリコーネ：ニュー・シネマ・パラダイス
E. デ・クルティス：泣くなかれ
(マッティオーリ)：ヴェルディ《椿姫》による幻想曲
ブッチェリ：誰も寝てはならぬ

お問い合わせ

アートオフィスサイチ ☎018-874-9215

主催

秋田・潟上国際音楽祭実行委員会

協力

アートオフィスサイチ(株式会社千田佐市商店 文化事業部)

後援

秋田県/秋田県教育委員会/秋田市教育委員会/潟上市教育委員会/秋田商工会議所/秋田県商工会連合会/一般社団法人 秋田県芸術文化協会/公立大学法人 国際教養大学/公益財団法人 日本ピアノ教育連盟/公益社団法人 日本演奏連盟/一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会(ピティナ)/ドイツ連邦共和国大使館

WEBサイト



ドイツ連邦共和国大使館
東京

